



「令和2年度を振り返って」

校長 野々村 卓

3月2日、卒業式を行いました。新型コロナウイルス感染予防のため、来賓の皆さまと生徒会長以外の在校生の出席はかないませんでした。第36期生221名が無事卒業しました。創立38年目で卒業生の合計数が10,230名となりました。

3年前の4月に本校に赴任してきた私は、入学式でこの36期生の皆さんに、「自立への道程」を歩む3年間の中で、ぜひ「未見の我」を見つけて欲しいと言いました。36期生の皆さんは、大学入学共通テストの導入や入試の様々な制度変更により振り回されました。また、昨年4月からはコロナウイルスによる6週間に及ぶ臨時休校があり、部活動の全ての大会が中止となり、高校最後の活躍の舞台を奪われた皆さんは、本当に悔しい思いをしました。しかし卒業生の皆さんは、その困難に対して誠実に向き合い、自分がすべき事に取り組んでくれました。学習もがんばり、そして学園祭でも素晴らしいパフォーマンスを披露し、受験に向けても着実に取り組んだ皆さんは、それぞれの「未見の我」を見つけたと思います。

今年度の本校の出来事を振り返ると最も大きな出来事は、コロナウイルスによる臨時休校であり、1・2年生の学習、部活動にも大きな影響を与えました。しかし、学習の遅れはなんとか取り戻し、今は例年通りの学習進度となりました。

本校が昨年度から本格的に取り組んでいる「課題探究学習」も開始が7月からとなり、2年生は12月まで、1年生は3月まで実施しました。2年生は短期間での活動になりましたが、40班が32の企業や公民館から課題をいただき、12月にメッセで発表会を開きました。2年生は今年度の取り組みで、企業の大人の方と話す機会が増え、アドバイスもたくさんいただき、より深い学びとなりました。様々な実践を行う班もあり、母校の小学校で介護職の魅力を小学生にプレゼンしたり、企業のパンフレットを作ったり、企業の方と一緒に営業に回る班もありました。1年生は「withコロナの社会における課題を探究する」という課題で、様々な分野で探究を続け、3月15日に校内で発表会を行いました。また、今年度から「東高カフェ」という企画もスタートし、校外の大人の方と出会う機会を増やしました。将来、生徒たちが主体的に企画運営してもらいたいと考えています。

また、教科の授業でも、ペアワーク、グループワーク、生徒同士での「教え合い」の授業が昨年度に比べて増えてきました。1年生、2年生の皆さんは学力の伸びしろはまだたくさんあります。自分の身の周りから自分の「学びのタネ」を早く見つけて主体的に勉強に取り組んで欲しいと思っています。

部活動の面では、夏以降各部感染対策をして活動を再開しました。各部大会も開催され、その活躍はEASTNEWSの別のページで紹介していますのでご覧ください。中でも男子バスケットボール部が5年ぶりに全国選抜大会（ウィンターカップ）に出場しました。1回戦で敗れましたが自分たちの力を出し切ったと思っています。また、ボート部も3月末に行われる全国選抜大会の出場権を得ました。夏の全国高等学校総合文化祭に出品した書道部の生徒の作品が特別賞を受賞しました。

東高生は勉強や部活動だけでなく課題探究学習など様々な分野でチャレンジしています。これからも自分の得意なことを伸ばし、進路実現に向けて努力を重ねて飛躍することを期待しています。そして、社会に出てもまず自分の身の回りで出会った人、出会った出来事を大切にして、今自分のできること、やるべき事に集中し人として最善を尽くしてください。その積み重ねこそが「自分らしい生き方」となり、そして自分の周りの人を巻き込んで新しい価値を生み出していくと思います。私は、そういう人こそが本校が目指す「地域共創人」だと思います。常に「さあ、これからだ！」と前向きに考え、しっかり頑張ってください。

1年生総合的な探究の時間 成果発表ポスターセッション をおこないました

3/15(月)6、7限目に1年生がこれまで取り組んできた成果を発表しました。外部から松江市役所、東武トップツアーズから合計16名の方々にお越しいただき、助言等していただきました。今回は、「withコロナにおける社会問題を探究する。」というテーマでそれぞれの班が調べて発表をおこないました。

今回は校内での発表で、生徒同士での意見の出し合いを主に行いました。他の班から自分たちが思いつかなかった発想がでたり、納得のいくプレゼンには、もっともっと調べておかないといけないのだと気づいた班もありました。

1年生の皆さんおつかれさまでした。



「学校地域WIN-WINプロジェクト」成果発表会 に生徒が参加しました

3月10日(水)、昨年度に引き続き本校の1年生3人の生徒が埼玉県教育委員会主催の「学校地域WIN-WINプロジェクト」成果発表会に参加しました。埼玉県立春日部女子高等学校、埼玉県立坂戸高等学校、宮崎県立高鍋高等学校、本校の4校がオンラインで参加しました。

まず、各校の生徒によるプレゼンが行われました。生徒が「総合的な探究の時間」で取り組んでいる内容についてプレゼンを行い、教員が質問を行うという流れで進められました。1年生は総合的な探究の時間で「コロナ禍及びコロナ終息後の新しい生活様式について」という内容の探究活動を行っています。発表内容の概要は、「2ヶ月の休校期間の後、毎日7限の授業を受けた。その結果2学期以降は毎日7限ではなくなり、かつ現在の授業進度に大きな遅延はみられない。それならば毎日7限授業を実施して2ヶ月間の休みを設けることができるはずである。その休みをインターンシップ等の活動にあてるのはどうだろうか」といった内容でした。他校の教員や生徒の方々から「発想が素晴らしい」、「コロナがあったからこそその気づきだ」、「情報を収集しようとする姿勢が良い」などとたくさんの言葉をいただきました。言葉を聞いた生徒たちは達成感を感じているようでした。



他校の生徒の発表は、「コロナウイルスと医療」、「SDGs」、「交通事故を減らすためには」、「LGBT」についての発表でした。自分たちとは異なる内容や視点の探究活動と発表に生徒は興味津々でした。他の学校の様子や発表から良い刺激を受けたようです。

最後に、生徒は少人数のグループに分かれ、与えられたテーマや発表の感想について意見共有を行いました。生徒は「プレゼンを聞いて知ったことをもとと周りに広めたいと思った」「探究の方法やプレゼンの仕方に感心した」などという言葉を残していました。参加した生徒にとって非常に有意義な時間となりました。生徒が得たものを今後の生活で発揮してくれることを期待しています。

東高アラカルト

☆各部活動の活躍☆

※この他多くの部活動が活躍しています！
(詳しくはホームページをご覧ください)

〔体育部〕

- ・サッカー部 : 県新人戦…4位
- ・バスケットボール部 : (男子) 県新人戦…3位 (中国新人大会出場)
: (女子) 県新人戦…5位
- ・ソフトテニス部 : (女子) 中国新人大会 団体戦 予選敗退
- ・ハンドボール部 : (男子、女子) 中国新人大会 大会中止
- ・剣道部 : (女子) 中国新人大会
団体戦 ●松江東 1-2 市立沼田(広島) 初戦敗退
個人戦 宮前実羽 2回戦敗退

〔文化部〕

- ・美術部 : 読書感想画県コンクール 優良賞 梶野こなつ、三好杏奈
- ・書道部 : 新年書道パフォーマンス
- ・吹奏楽部、弦楽部 : 松江ウィンタープラス フェスティバル2021に参加
- ・弦楽部 : しまねシンフォネット高校オーケストラ 第21回定期演奏会に出演
- ・JRC部 : 日本赤十字社「キモチと。」プログラムへ協力

【行事予定 2021年】

主な行事予定

【3月】

- 1日 補習科修了式
- 2日 卒業式
- 4日 高校入試～5日
- 10日 ETC⑦
- 13日 土曜講座⑦
- 16日 1年GTEC
- 17日 教科書・副教材販売
(新3年)
- 19日 教科書・副教材販売
(新2年)
- 24日 終業式・離任式
- 26日 入学予定者会
補習科入試
- 30日 補習科合格発表

【4月】

- 8日 始業式
- 9日 入学式
- 12日 前期生徒会長選挙公示
- 16日 1年スタサポ
- 21日 ETC①
- 26日 立会演説・生徒会長選挙
専門委員会
- 27日 3年進研記述模試
～28日

【5月】

- 6日 生徒総会
- 14日 中間試験～17日
- 15日 PTA総会
- 18日 壮行式
総体激励週間～6月5日
- 21日 振替休日(5/15)
- 27日 前期総体～30日
後期総体6月3日～5日

島根県立松江東高等学校

〒690-0823 島根県松江市西川津町510番地
TEL: 0852-27-3700(代表) FAX: 0852-27-3703
HPアドレス <https://www.matsuehigashi.ed.jp/>

学校だより「EAST NEWS」(カラー版)はホームページ
にも掲載しています。バックナンバーもありますので、
ぜひご覧ください!!

編集・発行 松江東高校魅力化推進部